



報道関係各位

2014年2月26日
株式会社キッズベースキャンプ

民間学童保育「キッズベースキャンプ」ニュースリリース

4月1日、お客様の「出店リクエスト」による新規出店が実現 「KBC 武蔵新城」、「KBC αたまプラーザ」をオープン ワーキングマザーの声に応え、東京・神奈川で全22店舗体制へ

東京、神奈川で民間学童保育施設を運営するキッズベースキャンプ(東京都世田谷区桜新町、略称:KBC)は4月1日、新たに2つの店舗をオープンいたします。

今回新たにオープンするのは、「KBC 武蔵新城」(川崎市中原区新城)、「KBC αたまプラーザ」(横浜市青葉区美しが丘)の2店舗です。「KBC 武蔵新城」は、お客様からの出店要請をホームページ上で受け付けるKBC独自の「出店リクエスト制度」を通じ、多数の希望をお寄せいただいたことから出店が決定しました。また、KBC たまプラーザでは、定員を上回る数の入会希望をいただいております。キャンセル待ちとなっているお客様も多数いらっしゃるため、既存の店舗を分店する形で、「KBC αたまプラーザ」をオープンいたします。「KBC α」はKBCの通常プログラムに「まなび」の要素を付加した新業態で、たまプラーザが都立大学に続く2店舗目となります。

この他にも、「KBC 三軒茶屋」(世田谷区三軒茶屋)、「KBC 桜新町」(世田谷区桜新町)、「KBC 二子玉川」(世田谷区玉川)、「KBC 大倉山」(横浜市港北区大倉山)、「KBC 大井町」(品川区大井)では、定員を大きく上回る入会希望に対応し、順次分室をオープンいたします。また、「KBC α 都立大学」(目黒区中根)でも、キャンセル待ちとなっているお客様が多数いらっしゃるため、定員数を増やすことを目的に、スペースの広い施設に移転いたしました。

今春の新店舗オープンにより、KBCの店舗数は全20店舗から全22店舗になります。KBCは、「出店リクエスト制度」などを通じ、学童保育を必要とするワーキングマザーの要望にお応えする形で新規出店を進めて参りました。今後も新店舗を出店する際は、ワーキングマザーの声にしっかりと耳を傾けながら検討して参ります。



＜本件に関する報道関係の方のお問合せ先＞

株式会社キッズベースキャンプ 広報担当: 三沢敦子

TEL: 03-5426-3123 / FAX: 03-3439-2266 / E-mail: pr@kidsbasecamp.com

HP: <http://www.kidsbasecamp.com>

【4月1日オープン 新店舗概要】

店舗名	住所	アクセス	定員
KBC武蔵新城	〒211-0044 川崎市中原区新城1005 シーホースビル1F	JR南武線 「武蔵新城駅」徒歩3分	20名
KBC αたまプラーザ	〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘5丁目1-48 スワンズビル3階 3A号室	東急田園都市線 「たまプラーザ駅」徒歩5分	30名

※定員は現時点での予定です。

【KBCの「出店リクエスト制度」について】

共働き家庭の増加により、学童保育へのニーズは年々高まっています。KBCでは、お住まいの地域へのKBC出店を希望される方より、ホームページ上で「出店リクエスト」を受け付けています。

新規出店に当たっては、お客様からの出店リクエストの声が多く集まった地域から、優先的に検討を行っています。

出店リクエスト数ランキング (2013年12月現在)	
1位	大森エリア(大田区)
2位	大岡山エリア(大田区)
3位	旗の台・中延エリア(品川区)
4位	尾山台エリア(世田谷区)
5位	綱島エリア(横浜市港北区)

【キッズベースキャンプについて】

キッズベースキャンプは、「放課後の時間を“消費”から“投資”へ」をテーマに、小学生の子どもたちに安全な放課後を提供し、遊びや学びの体験の中から社会とつながる“生きる力”を育むことを目指す、全く新しいアフタースクールです。当社では、子どもの成長と自立をサポートし、将来各分野にユニークな人材を送り出すこと、また、親にとっても子育てを楽しめる環境を提供し、親子それぞれが未来に夢を持てる社会の実現が使命であると考えています。

■社名:株式会社キッズベースキャンプ

■設立:2008年9月1日

■資本金:46,750万円

■事業内容:アフタースクール(民間学童保育事業)の経営

■代表者:代表取締役 島根太郎

■所在地:東京都世田谷区桜新町2-10-12 ガレリアM202

■株主:東京急行電鉄株式会社 100%

■ホームページ:<http://www.kidsbasecamp.com/>